

A decorative border with floral motifs in the corners and a thin line connecting them.

令和4年第3回富谷市議会臨時会

市長挨拶

令和4年11月1日

富谷市長 若生 裕俊

～『住みたくなるまち日本一』を目指して～

本日ここに、令和4年第3回富谷市議会臨時会が開会されるにあたり、一言、ご挨拶を申し上げます。

議会の皆様には、日頃より市勢発展のためご尽力をいただいておりますことに改めて感謝を申し上げます。

本臨時会につきましては、コロナ禍における生活者支援対策として、本市独自の支援策となる全世帯を対象とした「原油価格高騰緊急対策事業」や、住民税非課税世帯等に対する「電力・ガス・食料品等価格高騰緊急支援給付金給付事業」に関する予算、また、「町内会館整備」に関する予算について、ご審議をお願いしたく、招集させていただいたものでございます。

「原油価格高騰緊急対策事業」につきましては、燃料価格の高騰に伴う市民の経済的負担を軽減するため、灯油、ガソリン及び軽油の購入に要する費用の一部として、全世帯に対し、1世帯あたり6千円を助成するものでございます。

「電力・ガス・食料品等価格高騰緊急支援給付金給付事業」につきましては、電力・ガス・食料品等の価格高騰による負担増を踏まえ、特に家計への影響が大きい住民税非課税世帯などに対し、1世帯あたり5万円を支給するものでございます。

「町内会館整備」につきましては、令和5年4月に明石台第八町内会の新設が予定されていることから、活動の拠点となる町内会館について、年内に実施設計に着手し、令和5年中に建設する予定で進めてまいります。

議会の皆様には、趣旨をご理解いただき、ご審議を賜りますようお願い申し上げます。

先月10月10日に、本市は市制施行6周年を迎えました。これまで大きな事故やトラブルもなく、6周年を迎えることができましたのも、議会や市民の皆様のご理解、ご協力の賜物であり、改めて感謝を申し上げます。

市制施行日の10月10日には、3年ぶりとなる富谷宿街道まつりを開催いたしました。心配された雨は開祭式とともに上がり、9,732人も多くの皆様にご来場いただきました。初めてメイン会場となった「とみやど」はもちろんのこと、様々な出店が並んだ「しんまち通り」は、宿場の人々の往来を思わせるような賑わいを見せていました。

今後も、宿場町としての歴史や文化など、本市の魅力を広く発信する観光と交流の事業として取り組んでまいります。

同日夜に開催いたしました、恒例の市制施行記念花火プロジェクトにも大変多くの方々にお越しいただき無事終了することができました。協賛いただいた事業者の方々をはじめ、実行委員等関係の皆様には感謝を申し上げます。

なお、「とみやど」については、一般社団法人照明学会が発表した、2022年照明技術賞東北支部表彰において、照明技術賞を受賞しました。日中の違和感のない色と明るさの照明に加え、夜間の華やかな照明の演出と「とみやど」が持つ雰囲気との調和について評価をいただきました。今後も利用者目線を大切にしながら、施設の維持管理に努めてまいります。

また、10月23日には、コロナ禍の中、2年間延期となっておりました、富谷大和七ツ森ハーフマラソンを開催し、約1,800人のランナーが、本市と大和町を駆け抜けました。共同開催となった大和町の皆様をはじめ、このような新たな取組が実現できましたことに対し、関係機関の皆様には感謝を申し上げます。

次に、新型コロナウイルス感染症への市の取組について申し上げます。

市民の皆様には、新型コロナウイルス感染症の拡大防止対策の推進にご理解とご協力をいただき、深く感謝を申し上げます。また、最前線でご尽力されている医療従事者の皆様に対しましても、心より感謝を申し上げます。

オミクロン株対応ワクチン接種につきましては、9月27日から個別接種を開始し、明日11月2日からはイオンモール富谷を会場に集団接種が開始となります。個別・集団接種を併用することにより、日曜、祝日を含め、毎日いずれかの会場で接種を可能とし、希望する方が早期に接種できる接種体制を構築いたしました。

宮城県では、9月末を期限としていました「みやぎBA.5対策強化宣言」を終了しておりますが、現在も相当数の新規感染者が確認されているなど、感染対策が欠かせない状況にあるほか、新たなウイルス変異による再拡大も懸念されており、県民への要請内容等は基本的に継続することとしておりますので、本市といたしましても、宮城県と同様に継続的な感染拡大防止対策に努めてまいります。

最後に、学校給食費について申し上げます。

昨今の歴史的な物価高騰により、子育て世帯の経済的な負担は益々増加しております。この現状を踏まえ、先日の議員全員協議会で申し上げましたとおり、令和 5 年度から、市立全小中学校における学校給食費を完全無償化し、子育て世帯の経済的負担を大幅に軽減するほか、子どもにやさしいまちづくりの実践自治体として、さらなる推進につなげてまいりたいと考えております。

なお、学校給食費については、本来は国の責任で進める施策であると考えておりますので、他自治体と連携し、要望を行ってまいります。

今後、関連条例を上程いたしますが、そのご審議の際には、改めてご説明させていただきますので、よろしく願いいたします。

以上、本臨時会の開会にあたりましての挨拶とさせていただきます。改めまして、議会の皆様には、趣旨をご理解いただき、ご審議賜りますようお願い申し上げます。